

基情本報	<保険始期> 令和 5年 6月 14日	<物件情報> 専用住宅	<構造級別> H構造
	<所在地> 千葉県 狹ヶ部市 狹ヶ部5-44-8		<職作業名> 住宅の新築
評価情報	<建物情報>	<延床面積>	<専(占)有面積> 100.000㎡
	<建築年月> 令和 5年 6月	評価額の基準日は保険期間の始期日となります。	

プラン	プラン A	プラン B	プラン C	
保険期間 [基本 / 地震]	5年間	5年間	5年間 / 基本に同じ	
建物	新価・実損払 (評価済)		新価・実損払 (評価済)	
	18,000 千円		18,000 千円	
	基本保険金額 / 保険料	18,000 千円 / 48,080円	18,000 千円 / 107,010円	18,000 千円 / 107,010円
	地震保険金額 / 保険料	千円 / 千円	千円 / 千円	9,000 千円 / 156,510円
評価・支払基準	千円		千円	
評価額	千円		千円	
評価基準	千円		千円	
保険金額	千円		千円	
基本保険金額 / 保険料	千円	千円	千円	千円
地震保険金額 / 保険料	千円	千円	千円	千円

補償内容	補償の有無	補償の有無	補償の有無
火災、落雷、破裂・爆発	0円	0円	0円
風災、雹災、雪災	0円	0円	0円
水災	5万円 (盗難は0円)	5万円 (盗難は0円)	5万円 (盗難は0円)
建物外部からの物体の落下・飛来、水濡れ、騒擾、盗難	5万円 (盗難は0円)	5万円 (盗難は0円)	5万円 (盗難は0円)
不測かつ突発的な事故	5万円 (盗難は0円)	5万円 (盗難は0円)	5万円 (盗難は0円)
地震保険	×	×	×

費用の区分	プラン A	プラン B	プラン C
地震火災費用保険金	保険の対象の保険金額 × 5%	保険の対象の保険金額 × 5%	保険の対象の保険金額 × 5%
凍結水道管修理費用保険金	実費 (限度額: 10万円)	実費 (限度額: 10万円)	実費 (限度額: 10万円)
臨時費用保険金	損害保険金 × 10% (限度額: 100万円または保険金額 × 10%のいずれか低い額)	損害保険金 × 10% (限度額: 100万円または保険金額 × 10%のいずれか低い額)	損害保険金 × 10% (限度額: 100万円または保険金額 × 10%のいずれか低い額)

補償を追加する特約等 / 保険料	プラン A	プラン B	プラン C
借家人賠償責任	×	×	×
修理費用	×	×	×
個人賠償責任	×	×	×
施設賠償責任	×	×	×
携行品損害	×	×	×
類焼損害	×	×	契約年度ごと 1億円 7,130円
家賃収入	×	×	×
事故対応等家主費用	×	×	×
事故再発防止等費用	×	×	×
IOT住宅費用 (売電収入)	×	×	×
IOT住宅費用 (サイバーリスク)	×	×	×
地震火災 (50° ラン・30° ラン)	×	×	×
営業用什器・備品等損害	×	×	×
商品・製品等損害	×	×	×

その他特約・割引	プラン A	プラン B	プラン C
建物電氣的・機械的の事故 ・建てかえ費用 ・築年数別割引	×	×	×
建物電氣的・機械的の事故 ・建てかえ費用 ・築年数別割引 ・築年割引	×	×	×

払込方法	プラン A	プラン B	プラン C
合計 (各回) 保険料	48,080 円	107,010 円	270,650 円
年額保険料	円	円	円

1: 地震保険を除き、事故の区分ごとにお支払いする保険金は「損害の額 - 自己負担額」となります。(保険金額の2倍 (復旧費用は保険金額) を限度)
損害の額には、保険の対象を事故発生直前の状態に復旧するために必要な費用 (復旧費用) のほか、復旧に付随して発生する費用を含みます。
保険金額の設定、保険の対象の確認等により、損害の額の全額が補償されない場合があります。
2: 保険金をお支払いする事故が発生した場合に、被保険者が自己負担するものとして設定する金額をいいます。建物について全損の場合は自己負担額を差し引きません。
地震保険では、所定の確認資料のご提出により、建築年割引、耐震等級割引、免震建築物割引または耐震診断割引が適用される場合があります。
このお見積書は、概要を説明したものです。保険の詳細な内容は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。